

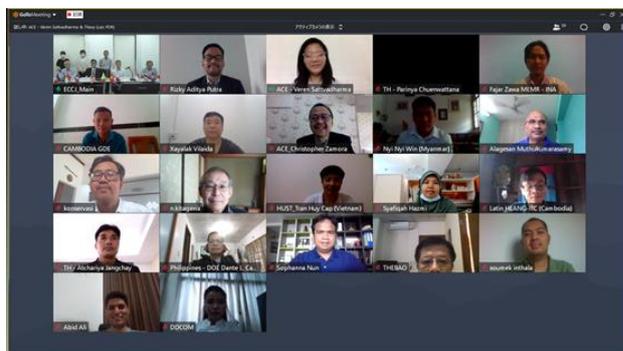
会合

令和3年度 ASEAN 向け省エネ支援事業のオンラインセミナーを実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、本年度の AJEEP（ASEAN-JAPAN Energy Efficiency Partnership）スキーム2（エネルギー管理士トレーナー育成プログラム）を開始するためのセミナーを2021年10月6日にオンラインで開催しました。主なテーマは以下の通りです。

- (1) AJEEP 全体概要、スキーム2の目的と年間活動計画、省エネ診断手法の説明
- (2) 省エネ診断レポート優秀事例の紹介（ブルネイ、ミャンマー）
- (3) ASEAN 各国の参加者と省エネ診断実施方法の確認



オンラインセミナー実施状況

「令和3年度の ASEAN に対する省エネ人材育成事業」のスキーム2プログラムの第1弾として、ASEAN 各国や ACE（ASEAN Centre of Energy）からエネルギー管理士トレーナー候補の26名、ブルネイ・ミャンマーから省エネ診断優秀事例紹介のプレゼンターとして2名の合計28名の参加のもと、オンラインセミナーを開催しました。

- (1) 本年度の参加者に AJEEP の概要、スキーム2のエネルギー管理士指導者育成研修内容とスケジュール、自国で行う省エネ診断手法の説明を実施しました。
- (2) 過去の省エネ診断優秀事例として、ブルネイ・ミャンマーの研修修了者2名から省エネ診断の着眼点、診断レポートを作成する際の留意点等を説明していただき、本年度参加者にとって非常に有意義な機会となりました。
- (3) COVID-19 の影響で実際の工場やビルで省エネ診断が不可能な国に対しては、過去の省エネ診断結果から必要なデータを抽出し、そのデータを基に診断を実施するバーチャル診断手法を提案し、各国の合意を得ました。

本プログラムは今年が最終年度となりますが、例年の2倍の受講者数でスタートを切りました。今回のセミナーを機に、各参加者は AJEEP ASEAN トレーナー認定を目指して、省エネ診断実施とレポートの作成、タイトレーニングセンターを活用した実践研修、診断中間指導、診断レポート報告会、熱・電気等技術講習などを順次受講していくこととなります。

*AJEEP : ASEAN—JAPAN Energy Efficiency Partnership

専門家派遣と受入研修を通じて ASEAN 地域の省エネ人材を育成するプログラム